

こども計画だより 第4号



～こどもたちの未来をカタチにしていきます～

令和8年2月20日（金）発行

「広陵町こども計画」の作成もいよいよ最終段階になりました。今回は、フィードバックとパブリックコメントについてお伝えします！

1. フィードバック

フィードバックとは、令和7年7月26日と8月2日でおこなわれた「こども計画策定ワークショップ」でこどもたちから提案のあった意見等について、町でどのように対応するかを示すものです。

◆フィードバックにあたって、町が心掛けたこと

- ① こどもたちの意見を受けとめること
- ② 町のしくみや役割をできるだけわかりやすく伝えること
- ③ こどもたちの声が今後の取組につながっていることを示すこと

◆おもなフィードバックについて

こどもたちの困りごとへの
解決策・意見

体育館が暑いので、クーラーを設置してほしい。

道がぼこぼこになっている。
道をきれいにしてほしい。

ショッピングモール内など室内で遊べるところを増やしてほしい

町の回答

こどもたちの身体のことを考え、令和8年度から小・中学校の体育館でエアコン取り付け工事を始める予定です。

危険なところから順番に直していきます。けが人がでないように、特にひどい場所は早めに穴をふさいでいます。

友だちとおしゃべりしたり、ゆっくり過ごせる場所を増やすために、町内の施設に協力してもらい土日祝に無料で利用できる「こどもの居場所」を作っています。



2. パブリックコメント

令和7年11月21日（金）～12月11日（木）に「広陵町こども計画」こども版のパブリックコメントの募集を行いました。

パブリックコメントとは、町で「こども計画」のような町に住む人たちに関わる制度や規則を作るときに、町民から意見をいただき、それを反映することにより良い制度や規則にしていこうための手続きです。



◆こども版のパブリックコメントのおもな内容について

ご意見・ご提案等

馬見北2丁目のきつねさん公園沿いの道路を南へ進み、突き当たりのT字路で事故が起こりそうなケースを複数回目げきしているため、信号と横断歩道を設置してほしい。

気温が高い日や低い日、雨の日でも遊べる室内遊び場がほしい。

町の回答

事故が起こりそうなケースを目げきされて、怖い思いをしたと思います。警察の人に相談しました。このT字路の近くにはほかの信号機があり、ここに新しく信号機をつけると信号をみまちがえることがあるため、信号機をつけることはできないとのことでした。しかし、この交差点で事故が起こりそうなケースが複数回あるとのことですので、「交差点でしっかり周りを見る」ことをもっと広めていきます。

いつでも遊べる場があれば、より楽しくなると思います。気温や天気を気にせず利用できる「こどもの居場所」を特別ようご老人ホームおきな杜とエリシオン真美ヶ丘で土曜日・日曜日・祝日に開いています。ぜひ遊びに来てください。

■こどもたちからいただいた意見や思いが詰まった「広陵町こども計画」がこどもたちの未来に向けて動き始めます。こどもたちの未来をカタチにするために町も全力で取り組みます！今後も計画の実現に向けたご意見、ご提案をお願いします！そして、こどもたち、地域とそして町などが力を合わせ、こどもたちの未来をカタチにしましょう！

担当課・問い合わせ先
広陵町教育委員会事務局
こどもまんなか部こども政策課
電話 0745-55-6820